

ミクロ経済学		講義	准教授 小松原崇史
科目カテゴリー	スポーツマネジメントコースの専門 選択科目	科目ナンバリング	11320204

1. 授業のねらい・概要

本授業では、ミクロ経済学についての基本的な考え方を説明します。経済についての一般的な法則を見出そうとすることが、ミクロ経済学の目指していることです。

2. 授業の進め方

講義形式で授業を行います。授業の理解を深めるため、問題演習を行うことがあります。なお、理解度に応じて、以下の授業計画を変更する可能性があります。

3. 授業計画

1. ミクロ経済学とは 2. 市場とは 3. 需要（需要曲線） 4. 需要（市場の需要と個人の需要） 5. 需要（需要曲線のシフト） 6. 供給（供給曲線） 7. 供給（市場の供給と個人の供給） 8. 供給（供給曲線のシフト）	9. 前半のまとめと復習 10. 需要と供給（均衡） 11. 需要と供給（均衡の変化） 12. 応用問題①（農業の発展） 13. 応用問題②（薬物の取締） 14. 応用問題③（価格の規制） 15. 後半のまとめと復習
--	--

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

毎回の授業を受講後、その回の内容を復習してください。そのためには、毎週 1，2 時間程度が必要です。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

問題の解答を、試験終了後に、メールで伝達します。

6. 授業における学修の到達目標

目標は、経済学の基本的な考え方を、理解できるようになることです。

7. 成績評価の方法・基準

期末試験（100%）によって、成績を評価します。

8. テキスト・参考文献

参考書として、N・グレゴリー・マンキュー著『マンキュー経済学 I ミクロ編（第4版）』（東洋経済新報社，2019 年）を使用します。

9. 受講上の留意事項

私語を厳禁とします。守れない学生に対しては直接注意を行い、改善が見られない場合には退出を求めます。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当しない。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。